

事務連絡
令和5年9月11日

都道府県空手道連盟 事務局長各位
競技団体空手道連盟 事務局長各位
協力団体空手道連盟 事務局長各位

公益財団法人全日本空手道連盟
事務局長 高橋昇（公印省略）

競技規定の運用について（回答）

平素より本連盟事業には、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和5年8月29日付けで事務連絡した競技規定の運用につきましては、過日、中央技術委員会と審判審査委員会に諮り、下記のとおりとなりましたので回答いたします。
貴連盟内にご周知くださいますよう、お願い申し上げます。

記

（運用に関するお問い合わせ）

中段を突いた選手の膝がマットに触れた状態で、相手選手が放った突き技が認められた時の得点は、一本（3ポイント）か有効（1ポイント）か？

（回答）

足の裏以外の部位がマットについているので、競技規定どおり一本（3ポイント）とする。

本件についてのお問い合わせは

+++++

公益財団法人全日本空手道連盟

事務局長 高橋 昇

〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20

日本空手道会館内

TEL:03-5534-1951 FAX:03-5534-1952

E-mail : n-takahashi@jkf.jp

+++++